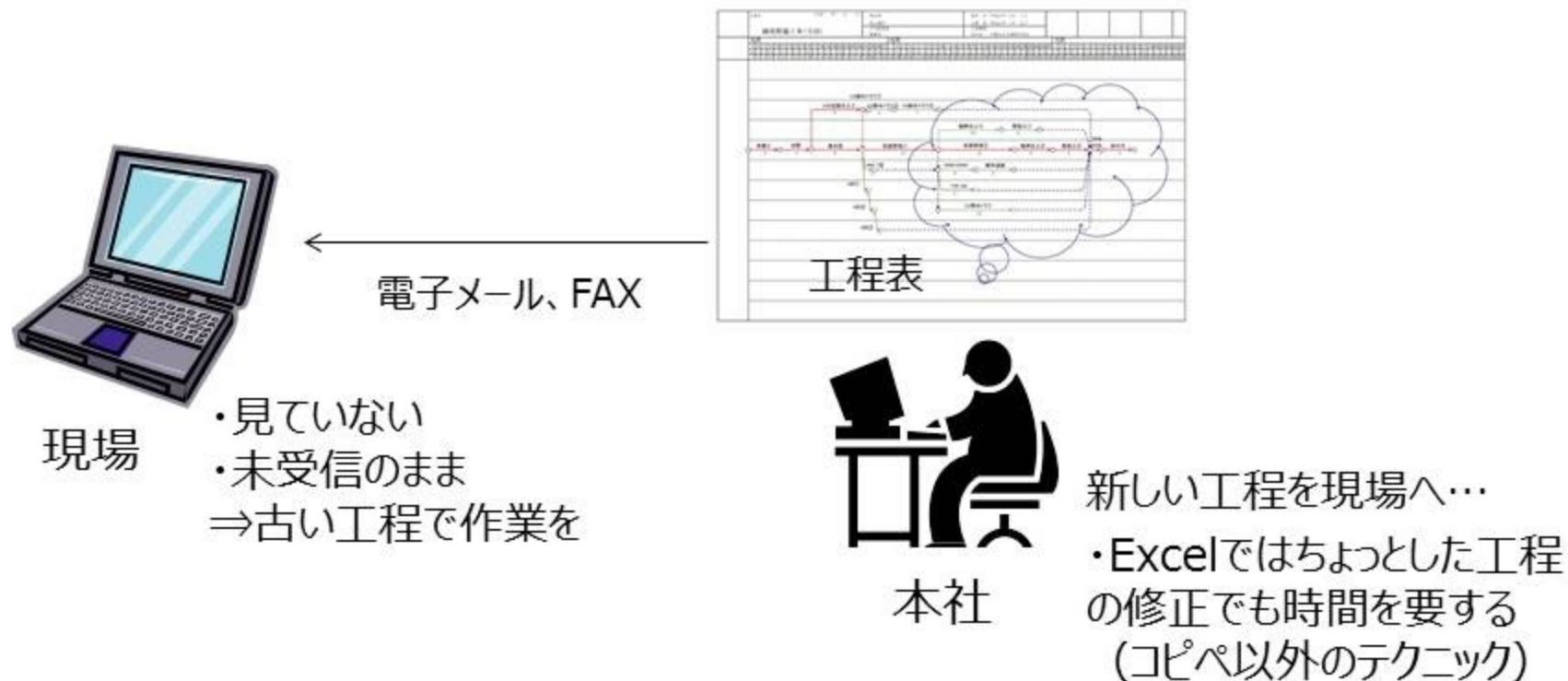


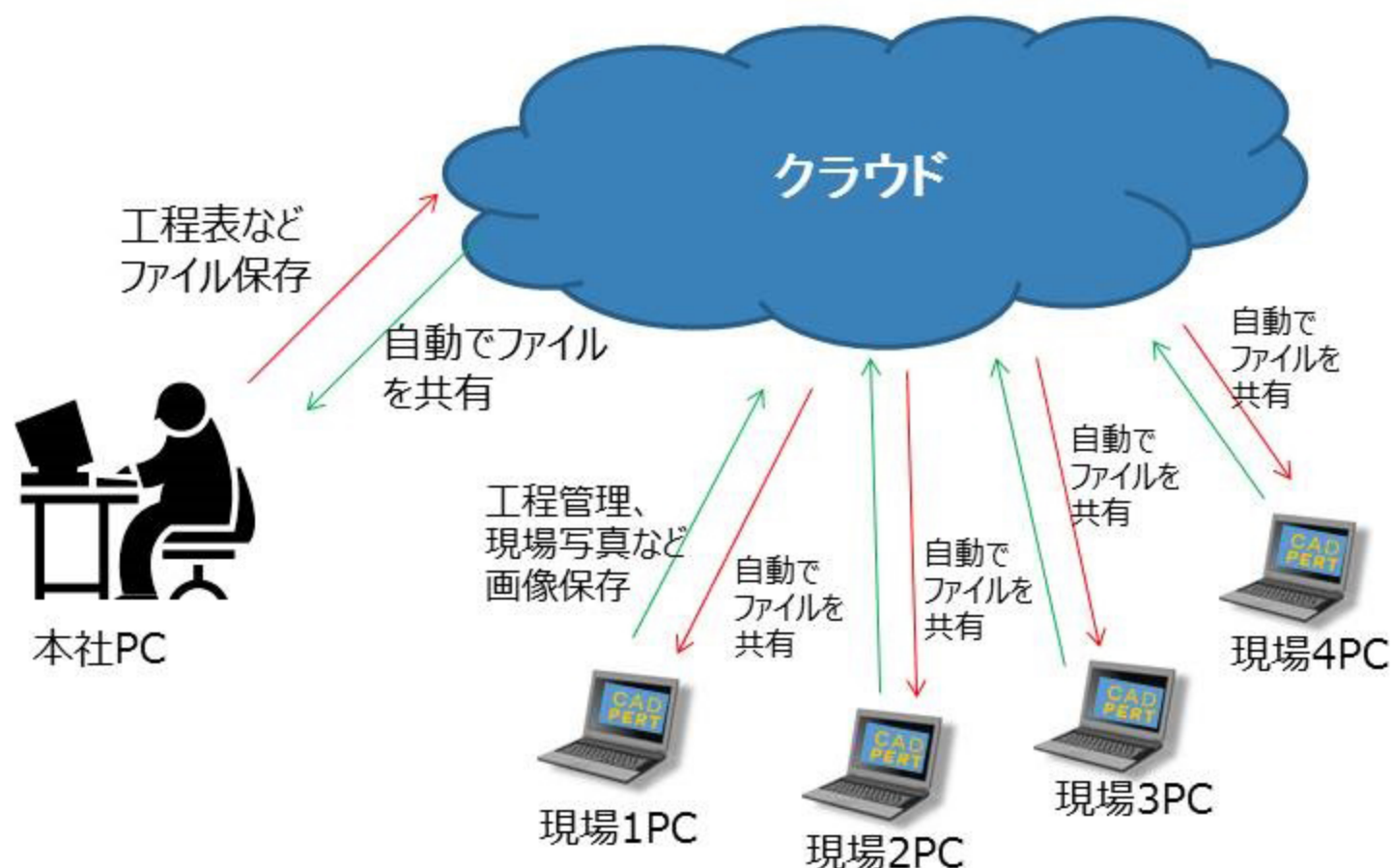
事業名：「クラウドを利用した工程管理」

【当初】



- 工事の工程管理をCAD・エクセル等で作成&現状との差異の修正
⇒コピー & ペーストが必要、時間が掛かる
- 関係者にはメールで連絡も、情報共有には時間を要している
⇒IT活用による情報共有のルールがあいまい

【補助対象事業の概要】



○クラウドによる各端末間での情報共有（メールソフトを使わない）を図り、事業のスピードUP

⇒工程管理ソフトのメリットを生かす（工程表の共有、現場作業の報告など）

⇒工程そのものが原価（原価低減に取り組むこと＝大きなメリット）

**工程管理は事業収益に直結するという意識改革、
情報共有と後継者育成に全社を挙げて取り組む環境を構築**